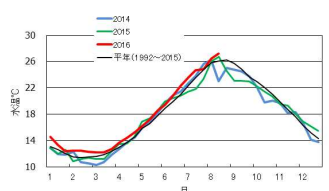




鳥取県栽培漁業センター 沈砂槽
(電話:0858-34-3321)

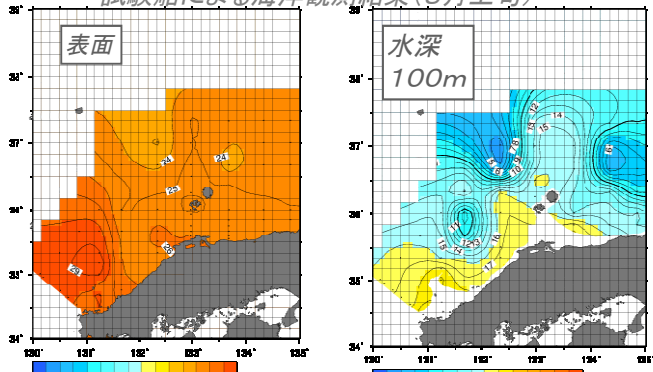
8月中旬27.2℃

平年より1.1℃高め



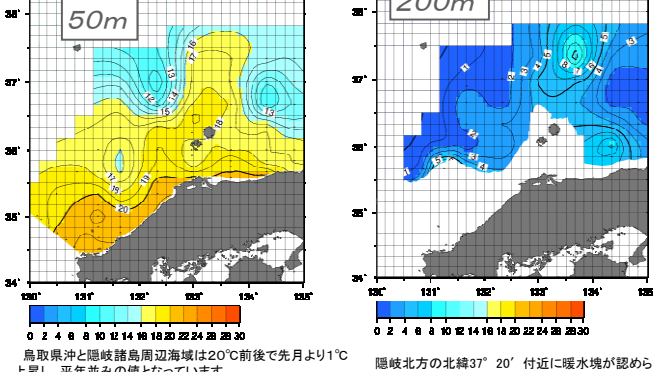
発行 鳥取県水産試験場 (電話:0859-45-4500)

試験船による海洋観測結果(8月上旬)



鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は25℃前後で先月より3℃上昇し、平年並の値となっています。

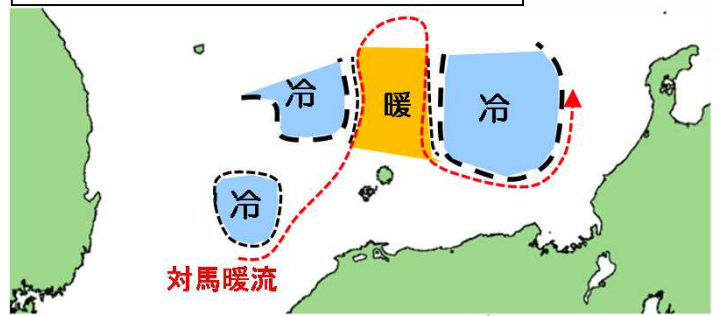
鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は16℃前後で先月より1℃上昇しました。



鳥取県沖と隠岐諸島周辺海域は20℃前後で先月より1℃上昇し、平年並みの値となっています。

隠岐北方の北緯37°20'付近に暖水塊が認められます。

8月上旬の水塊配置と対馬暖流



- 島根沖冷水: 浜田沖の北緯36°00'付近に冷水塊があり、隠岐北方では暖水域が広がっています
 - 沖合の対馬暖流: 島根沖から隠岐北方を通り東方へ進み、兵庫沖の冷水域に沿って南下してきた流れが、再度、若狭湾沖で北上する流れとなっています
- ※県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ(鳥取県水産試験場で検索してください)に詳しく掲載しています、ぜひご利用ください。

水産試験場

～2016年大型クラゲの来遊は?～



近年、来遊量が少なかった大型クラゲですが、今年はすでに、鳥取県の沖合に来遊しています。今のところ、大きな漁業被害にはなっていませんが、今後とも注意が必要です。

【鳥取県周辺での大型クラゲの出現状況】

- 8月下旬現在、島根県の隠岐周辺を中心に、北陸沖まで北上が確認されています。
- 島根県の隠岐では、定置網への入網が確認されています。
- 鳥取県の沿岸では、小型底びき網での入網が確認されています。
- 水産試験場「第一鳥取丸」の底びきトロール調査において、8月に出雲沖及び隠岐周辺海域で入網しました。

日時	出現海域	数量(個数)	サイズ
8月17日	出雲沖	10	約80cm～ 約100cm
8月17日	出雲沖	5	
8月18日	隠岐北西	30	約80cm～ 約100cm
8月18日	隠岐北西	10	
8月18日	隠岐北西	10	

8月19日現在



入網した大型クラゲ

【日本周辺海域での大型クラゲの出現状況:水産研究・教育機構等】

- 今年は、黄海、東シナ海で目撃されている。
- 対馬海峡では、7月から定置網に入網した。
- 現在、対馬海峡からの日本海への流入は減少している。

日本全国での大型クラゲ出現状況及び動向は、以下のホームページで確認できます。
漁業情報サービスセンター: <http://www.jafic.or.jp/kurage/index.html>
日本海区水産研究所: http://jsnri.fra.affrc.go.jp/kurage/kurage_top.html

「第5回 水産試験場 海と魚の学習日」を開催!

【日時】9月17日(土) 9時30分～15時 雨天決行
【場所】境港市竹内団地107 水産試験場 駐車場約30台
【内容】白いかの干物づくり教室(午前・午後、人数制限あり)、マグロ稀少部位、深海魚干物試食、第一鳥取丸見学、タッチングプール(境港総合技術高校)、干しハタなどの美味しさ試食、魚拓づくり体験、スラリアイス体験など

平成28年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

西日本ニチモウ株式会社

本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330

★水産課からのお知らせ★

ととめじゅう
“出張! 魚乙女塾”
ご利用ください!

出陣! 魚乙女塾とは
“トーク+ライブ+ワーク+トライ”お魚料理教室

- 主婦目線の地魚トーク、浜のお母ちゃん・漁師さんの漁村トーク
- 旬の魚のさばきライブ(庖丁の入れ方、魚の扱い方)
- ワークショップ(魚のさばき方・魚の美味い食べ方発見!)

漁業士会、女性部、漁協、大学、県などが、PTAや地域の集会、イベントなどに出張し、美味しく、楽しく鳥取の魚食を考えるお魚料理教室を行います。学校、PTA、地域活動組織などグループ単位で開催希望日の2ヶ月前までにお申し込みください。

お問い合わせ、申し込みはこちら▼

事務局: 鳥取県農林水産部水産振興局水産課水産振興室漁業振興担当
電話: 0857-26-7316 ファクシミリ: 0857-26-8131
メール: suisan@pref.tottori.jp

栽培漁業センター

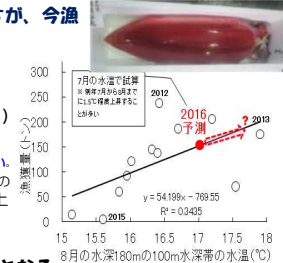
今漁期の赤いか(ソデイカ)は、捕れる!?

昨年漁獲量が僅か3.6トと少なかった赤いかですが、今漁期の漁獲予測と漁獲情報を紹介します。

■水温による漁獲予測 (鳥取県栽培漁業センター)

「平年より多くなる」見込み
(過去10年間平均漁獲量: 112ト、今漁期予測: 約150ト)

- 過去の8月の長尾鼻沖水深185m地点の水深100m層の水溫和赤いか漁獲量との関係から予測。(注) 予測精度はまだ低い。
- 7月19日時点の水温は既に17.0℃あり(過去10年間の8月の平均水温16.4℃)、8月水温がさらに上がれば、150ト以上になると予測される(下旬に観測予定)。



■長期予測 (兵庫県但馬水産技術センター)

- 過去10年平均と比べて「概ね平年並み」の漁獲となる。
- 冷水塊の張出しはやや小さく、漁場形成は平年よりやや沖合にまで広がる。

■漁獲情報等(8/23現在) ※ その日の漁獲や漁場による差が大きいので、赤いか漁の態には最新情報を入手しましょう。

- 【試験操業】8/12: 3本(他ばらし3本有り) 胴長34cm, 38cm, 45cm
※操業場所: 東経134°09' ライン(水深135~230m, うち漁獲位置水深219~227m)
- 【賀露】8/3から漁獲開始。平均2~3本/隻・日(まとまった漁獲が待たれる)。
※8/18: 10本/2隻 胴長67cm1本, 46~52cm7本, 39~43cm2本
- 【浜村】8/22 19本/1隻
- 【但馬】8/1から漁獲開始。8/17~19 103Kg/隻・日 延獲数30隻



◎ 共和水産株式会社

代表取締役 白須 邦夫

〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地
TEL 0859-44-7171 (代) FAX 0859-42-6530